



原子力機構近況

- 原子力機構は、東京電力福島第一原子力発電所事故に関してさまざまな活動を行っております。当該活動の全般的な内容については下記に掲載しております。
<http://www.jaea.go.jp/fukushima/index.html>
- 5月29日(火)、最先端の光高周波電子銃と超伝導加速空洞を用いた電子線形加速器により、20 MV/m 以上の高電界による大強度電子ビームの加速に成功したことを大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構、国立大学法人東京大学、国立大学法人広島大学、学校法人早稲田大学及び株式会社日立ハイテクノロジーズと共同発表いたしました。
- 5月29日(火)、金属酸化物系助触媒が固体高分子形燃料電池用電極反応の高効率化に果たす役割を放射光を用いたその場測定により初めて明らかにしたことを独立行政法人物質・材料研究機構と共同発表いたしました。
- 5月31日(木)、原子力安全・保安院からの「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施について（指示）」（平成23年11月11日付）に基づき、高速増殖原型炉もんじゅにおける周辺斜面の安定性について検討した結果を原子力安全・保安院に報告したことを発表いたしました。
- 6月1日(金)、高い放射線環境下で進められる東京電力株式会社福島第一原子力発電所の廃炉に向けた作業を支援するため、これまで原子力機構等が実施した高分子系材料・機器の耐放射線性試験等の結果878件を収録した「高分子系材料・機器の耐放射線性データベース（Database of Radiation Resistance on Polymer Materials and Equipments : DRRPME）」を整備、公開したことを発表いたしました。
- 6月8日(金)15:40～16:10、八重洲ダイビル 第一会議室（東京都中央区京橋1-1-1）において、「第8回情報公開委員会」を開催いたします。
情報公開委員会は、どなたでも傍聴いただけます。詳細については別添をご覧ください。
- 6月12日(火)～13日(水)、福井県若狭湾エネルギー研究センター（福井県敦賀市長谷64-52-1）において、国際ワークショップ「ナトリウム冷却高速炉のシビアアクシデントの発生防止と影響緩和」（主催：原子力機構、協賛：国際原子力機関（IAEA））を開催いたします。なお、翌6月14日(木)に東京においてプレスカンファレンスを行い、当該ワークショップに関するキーメッセージを発信する予定です。



原子力機構 HP:<http://www.jaea.go.jp>
原子力機構携帯 HP:<http://www.jaea.go.jp/i/>
メールマガジン登録:http://www.jaea.go.jp/14/14_0.html

各研究開発拠点等のトピックスについて

- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたしました。(東濃 5/26)
- 「第 26 回オープンセミナー」を開催いたしました。(敦賀本部 5/30; 敦賀商工会議所、5/31; 福井商工会議所)
- 「国立大学法人福井大学と独立行政法人日本原子力研究開発機構との包括的連携協力に関する協定書」に基づき、「第 7 回連携協議会」を開催いたします。(敦賀本部 6/4 予定)
- 金星の太陽面通過特別企画「太陽のふしぎ～核融合を見よう～」を開催いたします。(那珂 6/6 予定; JR 上菅谷駅前)
詳細は、<http://www.naka.jaea.go.jp/120606event.pdf>
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 6/23 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miui2.html

各研究開発拠点等のその他の状況について

- 別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人日本原子力研究開発機構
広報部 報道課長代理
藤原 利如
TEL 03 (3592) 2346

独立行政法人日本原子力研究開発機構
人形嶺環境技術センター
総務課長
小椋 幸男
TEL 0868 (44) 2211 [代表]



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>
原子力機構携帯 HP: <http://www.jaea.go.jp/i/>
メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.html

各研究開発拠点等のその他の状況について

1. 人形崎環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：滞留ウラン除去・回収試験設備停止中
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備運転中（4/18～9/28 予定）
- (3) 製鍊転換施設：硝酸廃液処理試験設備停止中
製鍊転換施設内の設備機器等解体・撤去作業中（5/17～H25/3/31 予定）

2. 本部

- 地震による施設の復旧作業中

3. 東海研究開発センター

○地震による施設の復旧作業中

1) 原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中（H22/12/27～）
 - 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H23/9/1～）
 - 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

2) 核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - 施設の点検中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

4. J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - 地震による施設の復旧作業中
 - 施設利用実験中（4/8～）

5. 大洗研究開発センター

○地震による施設の復旧作業中

1) 原子炉施設

- 材料試験炉(JMTR)：第35回施設定期検査中（H18/9/1～）
- 高速実験炉「常陽」：第15回施設定期検査中（H19/5/15～）
- 高温工学試験研究炉(HTTR)：第5回施設定期検査中（H23/2/1～）

2) 照射後試験施設

- 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

6. 敦賀本部

1) 高速増殖炉研究開発センター

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅ：性能試験中（H22/5/6～）
 - 平成22・23年度設備点検（H22/10/1～）
 - 炉内中継装置の機能確認等（3/21～）

2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)

- (1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)
 - 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等の重水回収及びトリチウム除去)（H21/1/26～）
 - 残留重水等の搬出に向けた前処理確認試験（5/14～）

7. 那珂核融合研究所

○地震による施設の復旧作業中

- (1) 臨界プラズマ試験装置(JT-60)：装置停止中、一部機器の点検整備実施中、JT-60SA に向けた既存装置の解体・改造準備実施中、高周波加熱装置の試験を実施（5/17～10/12 予定）

8. 高崎量子応用研究所

- (1) イオン照射研究施設(TIARA)

- ・サイクロトロン：運転中、タンデム加速器：運転中、シングルエンド加速器：運転中、イオン注入装置：運転中

- (2) コバルト 60 照射施設

- ・第 1 照射棟：運転中、第 2 照射棟：運転中、食品照射棟：運転中

- (3) 電子線照射施設

- ・1 号加速器：運転中

9. 関西光科学研究所

1) 木津地区

- (1) 高強度場生成 T3 レーザー(J-KAREN)：運転中

- (2) X線レーザー実験装置：運転中（～6/1）、メンテナンス（6/4～7/2 予定）

2) 播磨地区

- (1) 大型放射光施設(SPring-8)：平成 24 年度第 2 サイクル運転（5/21～6/2 予定）、第 3 サイクル運転（6/5～6/16、6/18～6/30、7/2～7/14 予定）

10. 島原深地層研究センター

- (1) 島原深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事（500m 掘削予定）：(6/1 現在)

- ・立坑掘削作業

東立坑（維持管理）：掘削深度 350.5m

換気立坑（維持管理）：掘削深度 350.5m

西立坑（維持管理）：掘削深度 47.0m

- ・水平坑道掘削作業

深度 140m 水平坑道（維持管理）：掘削長 183.5m

東立坑 210m ポンプ座（維持管理）：掘削長 11.1m

深度 250m 水平坑道（維持管理）：掘削長 188.1m

深度 350m 調査坑道（坑道掘削覆工）：掘削長 75.0m

11. 東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事（1,000m 掘削予定）

- ・立坑掘削作業：(6/1 現在)

主立坑（掘削中）掘削深度 500.4m、換気立坑（掘削中）掘削深度 500.2m

坑内外設備の維持管理

- ・水平坑道（深度 500m）掘削作業（H23/4/21～）

- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水

- ・排水処理設備：放流を実施中

12. 青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置 AMS による分析業務及び分析技術開発（むつ地区）

- ・環境試料中の炭素(C-14)を測定中

- ・少量炭素試料(C-14)の分析技術開発を継続中

- ・環境試料中放射性ヨウ素(I-129)の分析技術開発を継続中

以 上

第8回情報公開委員会の開催について

1. 日 時 平成24年 6月 8日(金) 15:40~16:10

2. 場 所 八重洲ダイビル 第一会議室
(〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-1)

3. 出席予定者 委員長 碧海 酉癸 消費生活アドバイザー
委員長代理 棟居 快行 大阪大学大学院 高等司法研究科 教授
委 員 市村 元 関西大学 社会学部 客員教授
委 員 高後 元彦 弁護士
委 員 鈴木 秀美 大阪大学大学院 高等司法研究科 教授
委 員 山本 康典 日本原子力文化振興財団 フェロー

4. 議題(予定) (1) 第7回情報公開委員会議事概要について
(2) 平成23年度開示請求対応状況について
(3) 検討部会の開催状況について
(4) その他

5. 傍聴者席 10席

6. 傍聴者の受付

- (1) 傍聴を希望される方は、6月7日(木) 17時までに情報公開課まで氏名と連絡先を御連絡ください。なお、座席に限りがありますので、傍聴を希望される方が多数の場合は、抽選とさせていただきます。
- (2) 報道関係傍聴者は、原則として1社につき1名(ただし、撮影のために入場される報道関係者は除きます。)とし、入場の際には社名入り腕章を御携帯ください。

*連絡先：独立行政法人日本原子力研究開発機構(代表 029-282-1122)

広報部 情報公開課